

パートナーシップ

学・社・民の融合による教育で「みんな元気にな～あれ！」

令和5年3月17日発行

万代長嶺小学校

地域教育コーディネーター

塩田美幸・平石 洋

今年度も残りわずかとなりました。新型コロナウイルスの感染防止に配慮しながら、講師をお招きしたり、学校の外へ出掛けたりして、様々な事業に取り組んできました。地域の皆様、保護者の皆様からたくさんのご協力をいただき、ありがとうございました。今回は、2学期に実施した事業をご紹介します。

1年 昔遊び [1月25日]

12名の民生委員さんから、昔遊びについて教えていただきました。昔遊びの内容は、あやとり、けん玉、こま、竹とんぼ、おはじき、ゴムパチンコの6種類で、子どもたちは班に分かれて順番に回り、全部の遊びを体験しました。



2年 やすらぎ堤チューリップ植栽 [10月13日]

やすらぎ堤で、チューリップの球根を植えました。市の方から説明があり、植えるのは赤い花の球根、数は1,200個。ネットを敷いて目印を付けた植え付け場所に、まず、1マスずつ大きな穴を開けました。その穴に球根を1個ずつ入れていき、最後はていねいに土をかけてあげました。



地域と学校パートナーシップ事業について

新潟市では、平成19年度から、「学・社・民の融合による教育」を進めており、学校が今まで以上に地域に開かれ、地域とともに歩むことができるように、「地域と学校パートナーシップ事業」を行っています。「学」は学校、「社」は公民館や図書館などの社会教育施設、「民」は、地域住民、家庭、地域の諸団体や企業です。

開始から16年が経過し、市立の小学校、中学校等が地域と連携・協働した様々な活動を行い、事業の目指す姿「学校が元気に、地域が元気に、子どもが元気に」の実現に向け取り組んでいます。

2年 秋の花植え活動（万代市民会館前）〔10月25日〕

地域の方や万代市民会館の方に教えていただきながら、12個のプランターにビオラを植えました。春に初めて日日草の花植えを体験した子どもたちは、苗の持ち方も上手になりました。どのプランターにも、6株のビオラが仲良く植え付けられました。



3年 秋の花植え活動（万代町通商店街）〔10月25日〕

万代町商店街の19個のプランターに、地域の方と一緒にビオラを植えました。春に植えた日日草の始末や腐葉土の追加など、地域の方から事前にプランターの準備していただきました。きれいに植え終わったビオラの花々で、商店街の歩道に華やかさが戻りました。



3年 町の自慢探し

私たちの住んでいる町について調べようと、天狗商店の小池朋博さんから万代町通商店街についてお話を聞いたり、東地区公民館を訪問しました。そして、お世話になった皆さんと町を元気にしたいと考え、公民館の講座についての提案や、商店街の方々と一緒にクリスマスの飾り付けを行いました。



天狗商店小池さん〔10月14日〕

東地区公民館を見学〔10月21日〕

万代町通商店街の飾り付け〔12月19日〕

4年 新潟駅での列車見送り〔10月30日〕

再開発の進む新潟駅を訪問して、列車が発着するホームに案内していただきました。遠方へと出発する列車の窓に向かって、手作りの旗を降りながら「また来て下さい」と大きな声を掛けて、新潟の町についてアピールしました。



5年 ミシン授業補助ボランティア〔1月17日、24日、27日、30日〕

家庭科のミシンの授業では、4日間に渡って地域の方から補助ボランティアをしていただきました。ミシンに触るのは初めてという子どもたちが大半で、糸の通し方から始めました。補助ボランティアさんと一緒にミシンを覗き込みながら、構造や動かし方を覚えることが出来ました。



6年 子ども消費者学習〔11月22日〕

新潟市消費生活センターの方から、食品添加物についてのお話を聞きました。最初に家庭科室で色落ちの実験をして、自然着色料と合成着色料の違いについて学びました。ランチルームでは、食品添加物には着色料のほかにも保存料や酸化防止剤など、いろいろな種類があるとのお話がありました。



各学年 マラソン記録会〔10月18日〕

3年ぶりにマラソン記録会が行われ、30名ほどの保護者ボランティアさんから、子どもたちの走るコースに立って見守りをさせていただきました。



各学年 読書旬間 読み聞かせ〔11月7日、8日、9日〕

読書旬間中（11月1日～11月19日）の3日間に分けて、「絵本を楽しむ会」の皆さまから読み聞かせをしていただきました。感染拡大防止の観点から、今年も1クラス15分程度の短い時間でしたが、子どもたちはお話の世界に入り込んでいきました。



セーフティスタッフさんへの感謝の会〔3月1日〕

登校時の見守りなどで、日ごろからお世話になっているセーフティスタッフさんへの感謝の会が開かれました。代表の子どもがお礼のあいさつをした後、全校で「ありがとう」の歌を歌いました。また、セーフティスタッフさんからは、普段の見守りの様子について、お話をいただきました。



学校支援ボランティア募集！

地域と学校パートナーシップ事業には、保護者や地域の方々のご協力による「学校支援ボランティア」が不可欠です。令和元年度には、新潟市全体で延べ35万人の方が授業や学校行事の補助や登下校の見守りボランティアとして活動しています。

ボランティアの活動内容には次のようなものがあります。

校外学習付添い・ミシン授業補助・生活科学習補助・クラブ活動・登下校補助
図書館整備・花壇整備・昔の遊び指導・地域ガイド・読み聞かせ など

